

事業所における自己評価結果

(放課後等デイサービス)

公表： 令和5年 3月

事業所名：放課後等デイサービスみつばち

		項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	3	2	0	・2部屋を使用しているが、その日の利用人数による。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	1	・職員の勤務形態が同じではないため、日によっては職員が手薄になる日もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	・室内には目立つ段差はなく、車いすでも移動可能である。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標 設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	・全ての職員が関わっている。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3	0	・保護者の意向を把握し、業務改善に努めていきたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・法人のHPで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	2	・未実施である。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	2	2	1	・研修のお知らせがあった場合は、全職員に周知している。ただし、平日の研修に関しては、事業所が開所しているため、参加は難しい。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	3	2	0	・家庭や学校と情報を共有しながら、会議等で子どもたちの様子を話し合い、支援計画の作成をしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	・行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	2	3	0	・開所時間の長い日や雨天時の活動が課題である。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定しているか。	1	3	1	・個別の課題（全員ではない）を短時間ではあるが設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	・週に1日集団活動の日を設けている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	5	0	0	・支援開始前には打ち合わせをしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有しているか	1	3	1	・支援終了後の打ち合わせはできないが、申し送りノートを使用したり、次の日の打ち合わせで共有している。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・毎日記録を残し検証・改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2	0	・家庭や学校と情報を共有しながら、計画の見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	1	3	1	・地域交流はできていない。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	0	・関係機関との連携はしているが、もっと多くの職員が携わってもいいと思う。
	㉑	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切におこなっているか。	5	0	0	・学校から頂くお便りで確認している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	1	・現在、医療的ケアが必要なお子さんの利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	4	1	・センター内（児発→放デイ）のお子さんに関しては情報共有しているが、保育園や幼稚園との共有はできていない。 ・今年度は「つながる」事をテーマに取り組んできたため、来年度も継続していく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	5	0	・法人内事業所への移行の場合は、情報の提供は出来ている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	・関係機関との連携はしている。あまり多くはないが、話し合いや研修の場を設けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	・現在はあります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	・参加できる時はしている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	0	・日々の様子はお伝えしている。こちらが聞きたいことも質問させて頂いている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	0	4	・行っていない。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・契約時にしている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	0	4	1	・相談には応じているが、事業所で解決できることとそうでないことがあるため、関係機関と協力して支援していきたい。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	4	・コロナ禍で保護者同士が集まる場の提供はできていない。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	・苦情対応は迅速に対応している。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	・毎月のお便りでお伝えしている。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・十分注意している。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	2	0	・お子さんがいる場での伝達の仕方には配慮が必要である。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	3	・コロナ禍で行えていない。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	1	3	1	・保護者への周知は不十分と感じている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・年に2回は行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2	0	・虐待防止について話し合う場を増やした。研修も積極的に受けていく。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	0	・やむを得ず身体拘束を行う時は、①切迫性②非代替性③一時性の3要件について検討し、保護者には了解を取り記録にも残すようにしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	5	0	・医師の指示書はないが保護者からの情報で対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	1	・事例集の作成はしていないが、記録には残している。毎週の会議で検証している。